

てん刻をつくろう

年	組	番
名前		



てん刻とは、石や木などに「てん書体」の印を刻することを言います。書や絵画などのサインとして使用されていますが、てん刻自体も鑑賞の対象になっています。美しい文字や絵柄を考え、持ち手に当たる部分の彫刻も合わせてつくってみましょう。

① 印面の文字や絵柄を考えましょう。

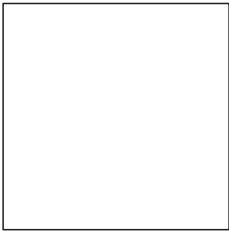
表したい文字や絵柄に合わせて、陽刻と陰刻を選びましょう。緻密な文字や絵柄の場合は陰刻の方が彫りやすいです。



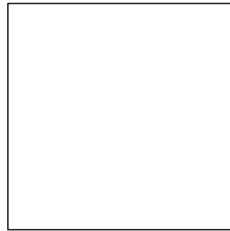
陽刻 文字と輪郭を凸状に残して刻したもの。



陰刻 文字の部分を凹状に刻したもの。



1案



2案

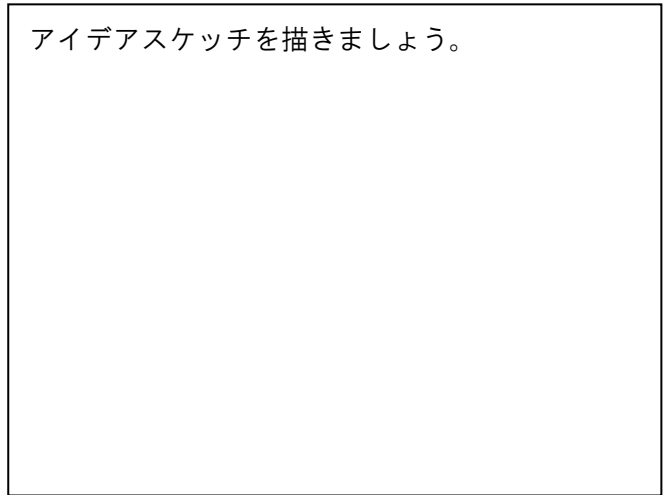
② 持ち手のデザインを考えましょう。

持ち手になる胴の部分は、印を押すときににぎりやすく、細すぎて折れてしまわないように、形には十分注意しましょう。

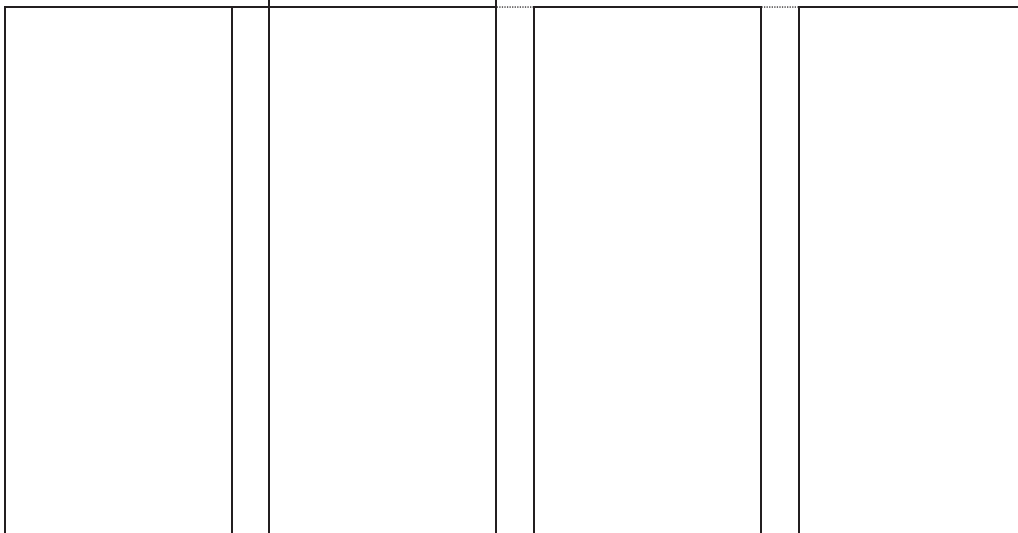
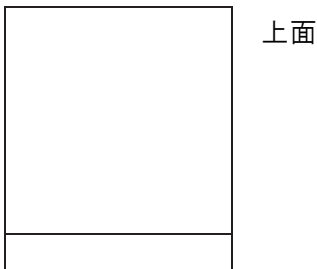


参考例

アイデアスケッチを描きましょう。



③ 展開図を描きましょう。



側面

正面

側面

背面

④ 完成予想図を描きましょう。

